



TRiSTARプログラムによる トランスボーダー型研究者 育成への貢献

国立大学法人筑波大学
研究戦略イニシアティブ推進機構研究マネジメント室

国立大学法人茨城大学
研究・産学官連携機構

国立大学法人お茶の水女子大学
リエゾン・URAセンター/ジェンダード・イノベーション研究所

内容

- 1 TRiSTARプログラムの概要
- 2 URAの活動（4つのポイント）
- 3 複数大学のURA・参画機関連携による研究者育成モデル
- 4 成果と波及

背景

つくば研究学園都市

- 国等研究機関 29
 - 民間研究機関 約150
 - 研究者 約2万人
- 日本最大級の研究拠点

課題

- 機関ごとの制度・ミッションの違い
- 研究連携が断片化
- 地域のポテンシャルを十分活かせていない

新しい研究者育成モデルが必要



1. TRiSTARプログラムの概要

<https://tristar.sec.tsukuba.ac.jp/>



文部科学省「世界で活躍できる研究者戦略育成事業」

大学 × 国研 × 企業による研究者育成プログラム

TRiSTAR: Top Runners in Strategy of Transborder Advanced Researches

代表機関 国立大学法人 筑波大学

目的

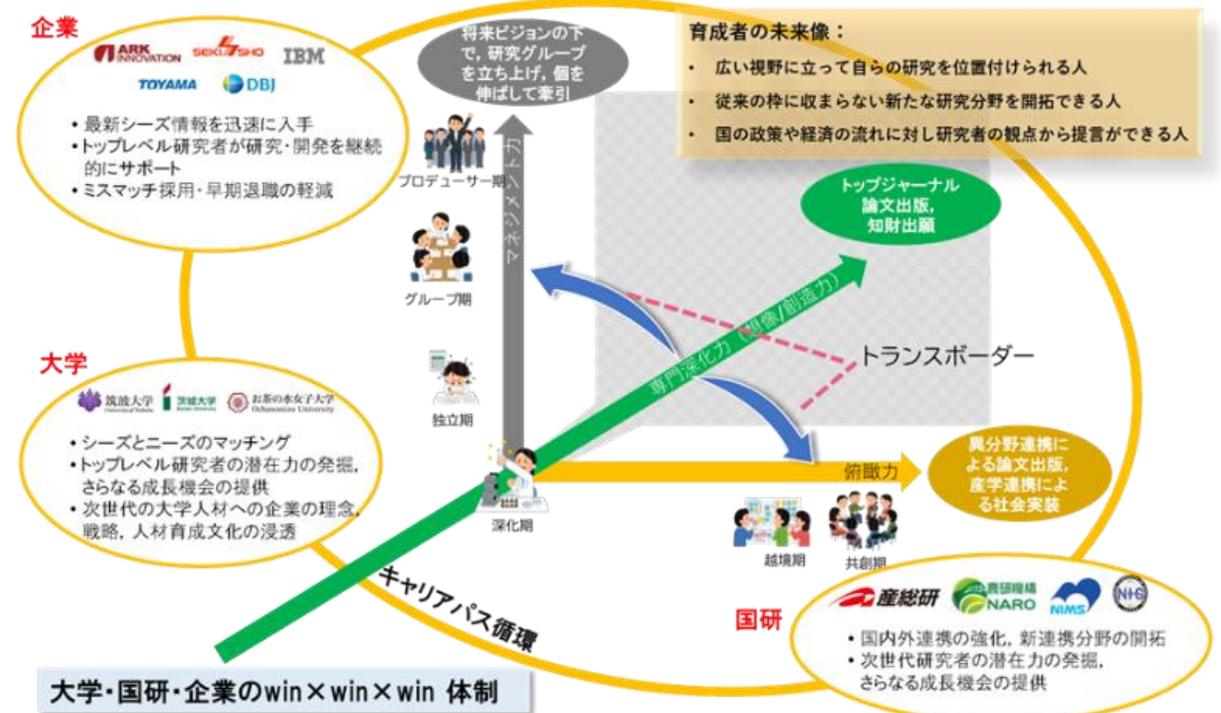
トランスボーダー型研究者：
分野、組織、国境を越えて新しい
研究を創出する研究者を育成する

育成する3つの力

- ① 専門深化力
- ② 俯瞰力
- ③ マネジメント力

大学国研企業が連携して育成します

「トランスボーダー型研究者」とは
自らの専門性の深化の先に、分野や業種などの壁（ボーダー）を超えた共創を生み出し、
新たな研究の流れを創出できる研究者



2. URAの活動（4つのポイント）

URAが中心となり以下の4つの取組を実施

- ①つくば地区の特性を活かしたネットワークによる独自の制度設計と運営体制の構築
- ②URAによる個別伴走支援
- ③異分野融合イベント・スキルアップ講座の企画運営
- ④研究者育成プログラムの評価体系構築

3. 複数大学URA・参画機関連携による研究者育成モデル

3大学URAを中心に協働

- 筑波大学
- 茨城大学
- お茶の水女子大学
- 参画機関

URAの役割分担（次ページ参照）

Working Group 1：審査・個別支援

Working Group 2：イベント・講座

Working Group 3：研究環境整備



URAがプログラム運営の中核を担う

① 制度設計と運営体制

TRiSTARの特徴

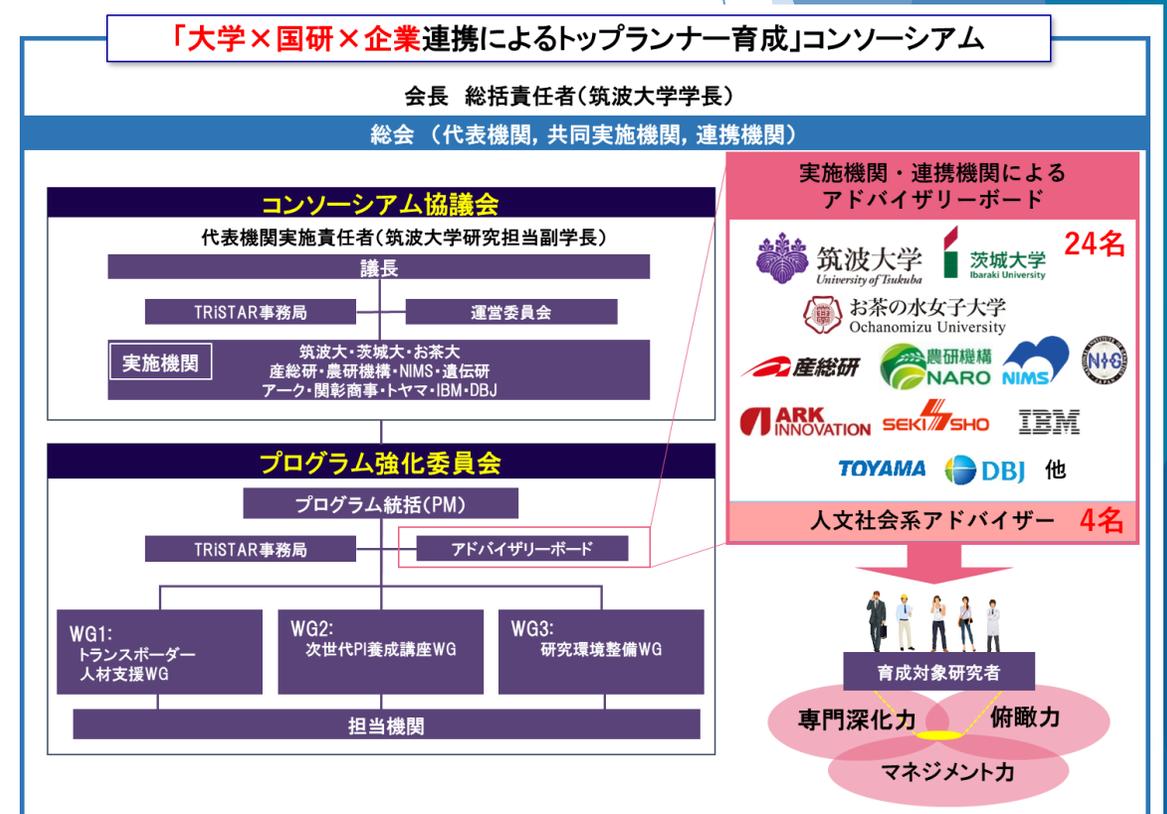
大学・国研・企業によるコンソーシアム

- 3大学
- 14国研
- 8企業

URAが制度設計段階から参画
主な役割

- コンソーシアム構築
- 会議体設計
- 審査制度設計
- 事務局運営

URAがネットワークのハブとなりました

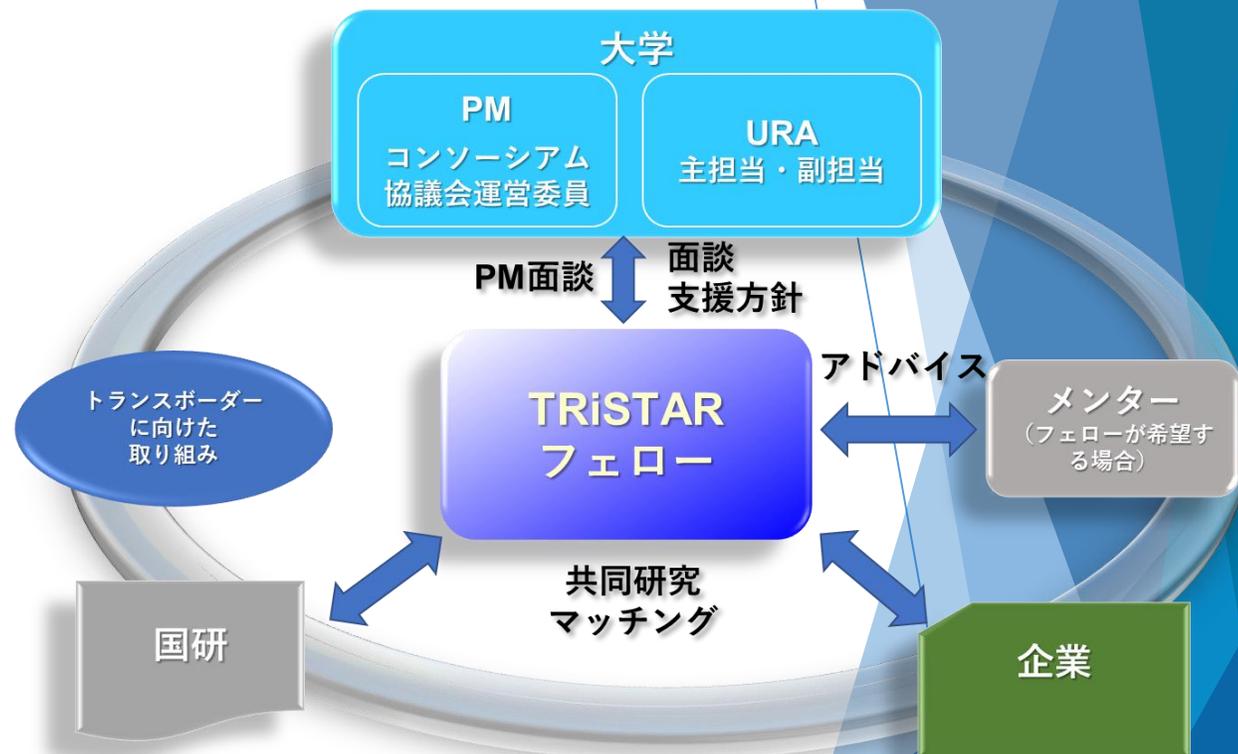


②URAによる伴走支援

各フェローに
主担当URA + 副担当URA

個別面談により

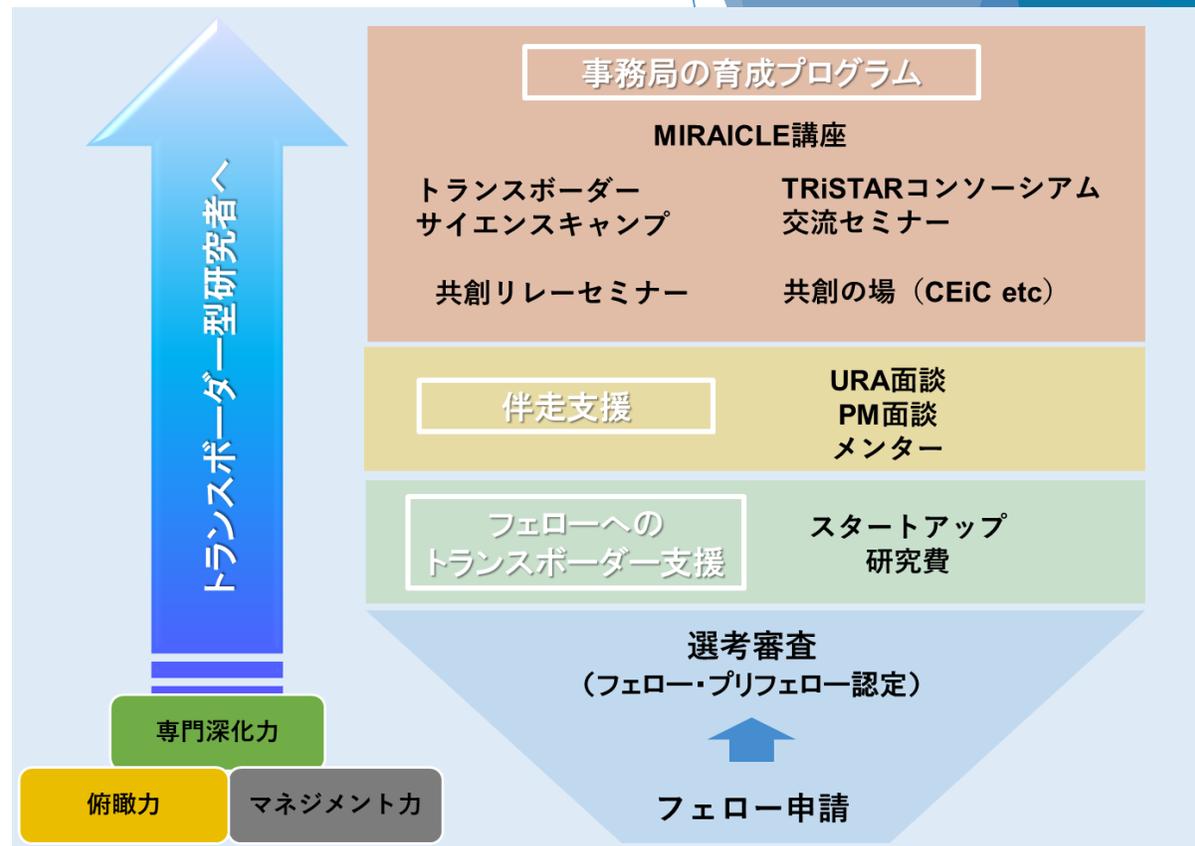
- 研究目標
- キャリア支援
- 国際／異分野連携可能性を整理
- 研究プロモーション



③ イベント・講座

トランスボーダー研究者育成

- 異分野交流
トランスボーダーサイエンスキャンプ
共創リレーセミナー
コンソーシアム交流
- スキルアップ講座
英語研究プレゼン
研究マネジメント
知財・発明相談



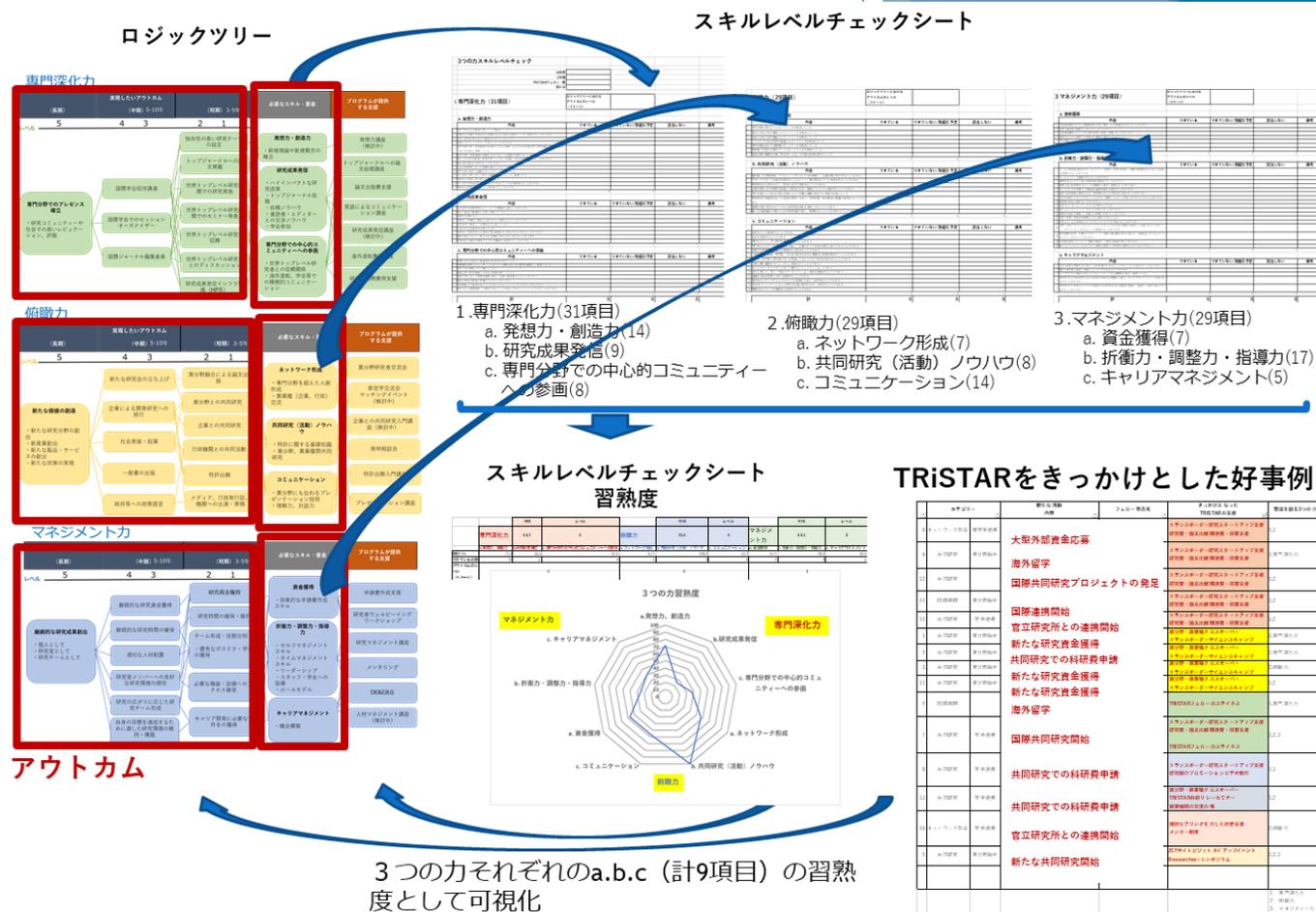
④ 評価体系

育成効果の検証

ロジックツリー

スキルレベルチェックシート

URAが評価、分析、改善を担う
育成プログラムのPDCAサイクルを確立



4. 成果と波及

1 研究者育成の成果

- フェロー認定 **45名**
- 学際連携への意識向上
- 異分野ネットワーク形成

2 研究活動の成果

- 国際共同研究ネットワーク形成
- 海外長期留学
- 学会招待講演
- フェロー間共同研究

URAが制度設計段階から参画し、運営体制、伴走支援、評価を
一体で担う研究者育成マネジメントモデル

3 プログラムの評価

- 文部科学省事業

Good Practice 認定 6件

https://www.researcherplus.mext.go.jp/good_practice/?gp_cb2%5B%5D=tristar

4 波及効果

- URA年次大会での成果報告
- 他大学から問い合わせ
- 研究者マッチング手法の他大学利用

連絡先

国立大学法人筑波大学
研究戦略イニシアティブ推進機構
研究マネジメント室
TRiSTAR事務局
tristar_office@un.tsukuba.ac.jp